

事務事業 No./名 称	■サービス部門 都整-05 道路台帳整備事業 □支 援 部 門									
主管課	道水路管理課					関連課				
分野名	安全で快適な生活が送れるまち									
目標 (目標値)	より高度な道路台帳の構築により道路管理行政の充実を図る。									
人口等の データ	データ区分	22年度	21年度	20年度	備 考					
	人 口	177,161人	176,669人	176,484人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世 帯 数	78,812世帯	78,131世帯	77,430世帯						
	事業の対象者数									
運営資源 状 況	決算値(千円)	70,670	49,816	46,413						
	(国・県)	27,170	4,515							
	(負担金等)									
	(一般財源)	43,500	45,301	46,413						
	人員配置数	4.0	3.0	4.0						
	人 件 費(千円)	35,144	27,301	36,083						
	協 働 の パートナー									
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	105,814	77,117	82,496						
	市民1人当 りの経費(円)	597	437	467						
	対象者1人 当りの経費(円)									
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市					
		×	×	○	○					
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(年度)			
復元測量処理件数	○	目標値	105	105	105	105	105			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	117	104						

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。				②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。			
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。				④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。			
小事業名	H22決算値	評価 適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)				⇒ 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止			
道路台帳整備事業	70670千円	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○	⇒ □A ■B □C □D □E
	事業の概要	道路台帳整備事業								
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									
		①効率性		②妥当性		③有効性		④公平性		⇒ □A □B □C □D □E
	事業の概要									

中事業の評価結果

事業診断(課長評価)					
H22年度の課題	道路台帳の一部である都市基本図・道路区域線図が未更新の状態である。また、当市の道水路等境界点の座標が、世界測地系に対応していない。				
課題解決のための取組	地籍調査事業(官民境界先行型)のメニューを利用し、一定の成果が蓄積された後、道路管理システムへの利用を行う。				
未解決の課題	道水路等境界点の座標が世界測地系に対応していないため、地籍調査(官民境界先行型)において、世界測地系の座標付けを行う。				
今後の方針	地籍調査(官民境界先行型)のメニューを利用し、道路管理システムの構築を検討し、都市基本図・道路区域線図の補正更新についても検討する。				
今後の方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	⇒	B	※ □事業完了	課長名 道水路管理課課長代理 木村 浩之

個別事業の概要

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	22年度予算	22年度決算値	個別事業の評価結果	
道路台帳整備事業	主な個別事業	272 法定外公共物等所管確認事務臨時的任用職員賃金	1,224	1,135	■適切	□見直し余地あり
		272 境界杭復元等業務委託	32,224	30,951	■適切	□見直し余地あり
		272 道路台帳補正及び認定路線網図作成等業務委託	6,626	6,615	■適切	□見直し余地あり
		272 基準点機能回復測量業務委託料	900	292	■適切	□見直し余地あり
		272 土地境界査定図管理システム機器保守委託料	81	81	■適切	□見直し余地あり
		272 土地境界査定図管理システムソフトウェア保守委託料	867	866	■適切	□見直し余地あり
		272 境界座標等成果の電子データ化と座標変換業務委託料	3,413	3,413	■適切	□見直し余地あり
		272 基準点の現況調査業務委託料	5,194	5,194	■適切	□見直し余地あり
		272 認定道路の現況調査業務委託料	6,982	6,772	■適切	□見直し余地あり
		272 水路の現況調査業務委託料	8,747	8,747	■適切	□見直し余地あり
		272 法定外公共物の現況調査業務委託料	3,161	3,045	■適切	□見直し余地あり
		273 地籍調査事業測量等業務委託	5,000	0	■適切	□見直し余地あり
		272 土地境界査定図管理システム賃借料	3,017	3,016	■適切	□見直し余地あり
		272 境界杭等原材料費	543	543	■適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり
	主な個別事業				□適切	□見直し余地あり